



阪神橋梁下矢板打ち工事（矢板の位置まで川幅広がる？）



3号堰改修工事現場のコンクリート打設始まる



武庫大橋下流側の仕切り堤撤去が始まる



生瀬水管橋橋脚付近で工事始まる。



西宝橋撤去工事 3 スパン橋梁撤去が進んだ



城山トンネル出口橋梁工事の様様

天候不順の中でも南武庫左岸橋梁架設工事が行われ工事の様相も損ねた。天候に左右されることなく工事が進められる近年の土木技術の進歩に驚かされる。次々と新しい技術や資材が取り入れられている実態が垣間見られた。武庫川大橋下流側の改修工事も終盤を迎えたようで締め切り撤去が始まった。塩水調査井で塩分調査が行われていた。詳しい話は聞けなかったものの、潮止堰撤去に伴う影響評価を目的に長期モニタリングされている事を確認できた。自宅に調査に来たという方に会って話を聞いたら最近水位が安定しているとのこと。河川改修工事のやり方を少し説明したら、なんで掘ったり埋めたり同じ作業を繰り返すのか？、予算消化の駆け込み工事やないかと思ってたが、これで納得できたと答えられ、適切な説明の大切さを実感した。

生瀬橋付近の改修工事その二が始まりカゴマット護岸の一部が大型ブロック護岸に改修される。直上の水管橋脚付近の工事目的は確かめなかったが、改修工事その二とは別工事のような印象を受けた。西宝橋撤去・大多田橋架橋工事順調に進捗している。